

## シラバス

指定番号 \_\_\_\_\_

商号又は名称: 公益社団法人 大阪市ひとり親家庭福祉連合会

科目番号・科目名	(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携			
指導目標	①生活全体の支援のなかで介護保険制度の位置づけを理解し、各サービスや地域支援の役割について説明できる。 ②介護保険制度や障害者総合支援制度の概念、介護保険制度の財源構成と保険料負担の大枠について理解できている。 ③ケアマネジメントの意義について理解できており、代表的なサービスの種類と内容、利用の流れについて説明できる。 ④高齢障害者の生活を支えるための基本的な考え方を理解し、代表的な障害者福祉サービス、権利擁護や成年後見の制度の目的、内容について説明できる。 ⑤医行為の考え方、一定の要件のもとに介護福祉士等が行う医行為などについて列挙できる。			
項目番号・項目名	時間数	うち 通学学習 時間数	うち 通信学習 時間数	講義内容・演習の実施方法・通信学習課題の概要等 (別紙でも可)
① 介護保険制度	3	3		(1) 介護保険制度の背景、目的及び動向 ・介護保険制度創設の背景・介護保険制度創設までの経緯 ・介護保険制度施行後の状況・介護保険制度の目的等 (2) 介護保険制度の仕組みの基本的理解 ・介護保険制度の基本的仕組み・保険給付とその種類 ・要介護、要支援の認定・利用者負担・地域支援事業等 (3) 制度を支える組織・団体の機能と役割、財源 ・制度を支える組織、団体全体の姿・サービス提供事業者 ・介護支援専門員・介護保険財政等
② 医療との連携とリハビリテーション	2	2		(1) 医行為と非医行為 ・医行為と非医行為の範囲・医行為への介護者の対応 (2) 医療・看護職とのチームケア ・医療、看護の役割・医療系職種間の連携の理解 ・医療と介護の連携 (3) リハビリテーション職種との連携 ・リハビリテーションの理念と目的・リハビリテーション医療の課程
③ 障がい者総合支援制度およびその他制度	4	4		(1) 障害者福祉制度の理念 ・障害者の自立と社会参加・法制度の理念 (2) 障害者自立支援制度の仕組みの基礎的理解 ・障害者自立支援法の概要・障害者自立支援法の仕組み (3) 個人の権利を守る制度の概要 ・個人情報保護法・成年後見制度・日常生活自立支援法
(合計時間数)	9	9		

使用する機器・備品等	
------------	--

- ※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。  
 ※ 各項目について、通学時間数を 0 にすることはできない。なお、通信時間数については別紙 3 に定める時間以内とする。  
 ※ 時間配分の下限は、30 分単位とする。  
 ※ 項目ごとに時間数を設定すること。  
 ※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。